

海外派遣留学プログラム「帰国報告書」

記入日	2025/1/18
所属学部・研究科・学府	教育学部
所属学科・専攻	小学校コース社会科
留学時の学年	3年

1. 留学先について

留学先大学名			ソウル市立大学校																									
留学先所属学部等			人文大学																									
留学期間		出発日		2024/8/21			入学日		2024/9/2			修了日		2024/12/21			帰国日		2024/12/19									
住居		大学(紹介) の寮・アパート					✓		民間アパート				その他 ()															
	住居の決め方				日本で韓国の友人と一緒に探したインターネットで探したシェアハウスに決めました。																							
	通学時間				徒歩5分												On campus											
	通学方法				徒歩																							
	居室スペース ✓を入れてください		✓		個室				() 人部屋						その他 ()													
	共有スペース ✓を入れてください				完全個室		✓		キッチン		✓		トイレ		✓		バス		✓		リビング				その他()			
食事		自炊		10		%		学食		60		%		外食		%		その他		30		%		(ペダル (宅配))				
保険	海外旅行保険 (名称・加入プラン名)				トータルサポートプログラム																							
	留学先国・大学指定保険 (名称・加入内容)				国民健康保険														✓		加入必須							
	その他加入保険																											
渡航ルート		ex.) 成田⇄シカゴ (飛行機) ⇄ウィスコンシン (電車)																										
成田 ⇄ 仁川 ⇄ ソウル (タクシー)																												

2. 留学資金の内訳

自費	✓	貯金	100,000	円		アルバイト	円		その他	円	
援助	✓	親	500,000	円		家族・親戚	円		その他	円	
奨学金	✓	JASSO	280,000	円	✓	その他名称（ 埼玉発世界行き ）				200,000	円
その他		（ ）									円

3. 留学にかかった費用

総費用	約	1,000,000	円
-----	---	-----------	---

3-1. 留学にかかった費用：内訳

費目	外貨金額		円貨金額	
	通貨単位			
渡航費(往復)			50,000	円
JTBトータルサポートプログラム (海外旅行保険・危機管理サービス)			73,400	円
その他の保険料				円
査証・在留許可証			16,500	円
住居	KRW	3,120,000	340,000	円
光熱費	KRW	480,000	50,000	円
通信費 (Wi-Fi、SIMカードなど)			35,820	円
食費			400,000	円
通学に要する交通費			0	円
教科書、教材費	KRW	150,000	15,000	円
その他大学に支払った経費			0	円

3-2. 各費用の支払い方法

大学に払った費用	クレジットカード
住居にかかった費用	韓国の口座を作り、そこで送金
その他	クレジットカード

3-3. お金の管理方法

渡航時		現金	50,000 円		その他	() 円	
留学中	✓	海外送金	✓	キャッシング	その他	()	
現地での口座開設	✓	開設した	用意した書類や (外国人登録証、在学証明書がないと発行できないため、すぐに開設できるわけではない。)				開設しなかった

4. 学業面

4-1. 履修科目一覧

履修科目名	種類 ex.正規/聴講	単位数	単位互換			
1 Korean History	正規	3	✓	有		無
2 Intermediate Korean Language 2	正規	3	✓	有		無
3 Special topics and Korean studies	正規	3	✓	有		無
4 Pronunciation of Korean and its Application	正規	3	✓	有		無
5 Introduction to Korean Linguistics	正規	3	✓	有		無

4-2. 授業科目の選択, 登録方法

登録時期は、7月末に千葉大学と同じような方法でオンライン上で授業を選択し、申請する。しかし、異なる点は先着順であるため、早く申請しなければならない。

4-3. 授業内容, 方法に関して

どの授業も授業内容としては、座っている授業というよりは、ディスカッションや学生側が発言する機会が多かった。

4-4. 語学力について

私は、韓国語の語学力は基礎的な会話ができる程度で留学に行った。韓国語の方は、今では日常会話であれば行うことができ、自分の好きなことであればよく話せるようになった。英語に関しても、課題や授業内、友達と会話するときに英語を使用することが多かったため、以前よりも単語が出てくるようになった。授業内は教授が英語と韓国語でも説明をしてくれるため、理解できず困ったことは特になかった。

4-5. 図書館など学内施設について

図書館はあまり利用したことがないが、図書館内で勉強をしたい場合はオンライン上で席を予約し、使用する。学食など学校内のショップを利用する場合は、モバイル学生証のQRコードが必要になる。

4-5. 交換留学期間中の千葉大学での学修について

千葉大学で、2単位分のオンデマンド授業を履修している。今まで通り、授業の合間をぬって授業を取っていた。

5. 生活面

5-1. 住居について

シェアハウスに住んでいたため、4週間に一回掃除当番が回り、自分の担当の週にリビングやトイレ、キッチン等を掃除した。もともとベットや椅子、机、クローゼットは備え付けてあったため、日本から持ってくるものは薄めの布団だけ持ってきた。室内はとても暖かいため、薄めの布団だけでも十分に足りた。

5-2. 食生活について

スーパーに売っているものは、すべて大容量で高めのものが多かったため、ペダル（宅配）や学食、外食で食べることが多かった。ペダルも日本とは異なり、非常に安いためよく利用した。

5-3. インターネット環境, 携帯電話について

自宅内も学校内もWi-Fiが無料で使用できたため、基本的にはWi-Fiを利用していた。日本でSIMカードを購入し、それを継続して利用していた。

5-4. 服装について

夏服少しと冬服（スーツケースに入る分だけ）を持って行った。考えていたよりも到着して一か月は暑く、追加で何着か服を購入した。冬服に関してはコート類を後から親に宅配で送ってもらった。11月末ごろからとても寒く、ロングペディンが必須であった。ヒートテックなどもたくさん持っていくとよいと思う。

5-5. 健康管理について

良く食べ、寝ているため、今のところ体調に変化はない。ただ、周りの子の中には食べ物がすべて辛いため、おなかを壊している子もたくさんいた。そのような子は、薬を飲んだり、慣れるまで食べ続けていました。笑

5-6. 保険, 危機管理サービスの利用について

大学のトータルサポートプログラムとともに家族の方で利用していた保険に入会していた。しかし、特に問題は起こらなかったため、今のところ使用していない。

5-7. 課外活動について

サークルに入ろうと考えていたが、申請期間が8月だったため間に合わず参加することができなかった。もし、サークルに参加したい場合は、SNS等で情報を確認しながら留学前に申請を行う必要がある。REPLAY programという現地の学生と留学生がチームを作り、あるテーマに沿って議論をし発表を行うプログラムに参加した。現地の学生と議論をする機会はなかなかないため非常に有意義な時間になった。

5-8. 学外のコミュニティとの交流について

千葉大学にもともと留学していた友達たちと、時間が合う際によく遊んだ。

5-9. 日本から持参してよかったもの

持参してよかったものは、肌管理できるものと、自分が一番好きな調味料、薄い布団とシーツです。韓国は水質が日本と異なるため、肌が荒れやすいため自分がいつも使用しているものがあると安心だと思います。韓国の食事は、辛いかな辛い食事が多かったためたまに飽きてしまうことがありましたが、めんつゆがあったことで自宅で簡単にスープなどをつくれてよかったです。布団に関しても、韓国で大きなものを購入するとそれを自宅まで運ぶ手段がないため、事前に持っていけるのであればあった方がよいです。

5-10. 日本から持参したが不要だったもの

不要だったものは、特になのですが個人的に服を買うことが好きで韓国でもたくさん買ったので、あまり服は持ってこなくてもよかったと思いました。それ以外は、スーツケース内に納めなければならなかったため、必要なもの・使いたいものだけを持ってきました。

5-11. 現地での対人関係について気づいたこと(習慣の違い, マナーなど)

いろんな国の人がいれば、文化も多様であるということに改めて気が付いた。日常生活で当たり前だと思い込んでいたことが、当たり前ではなかったことが多々あった。

5-12. 余暇の過ごし方

旅行

釜山8/29 費用2万円程度 釜山にいる友達に会いに行った。
慶州11/8 費用2万円程度 秋は慶州に行くべきだという事をきいたため。
水原11/11 費用5千円程度 歴史的建造物をたくさん見に行った。

その他

私は、KPOPや韓国ドラマが好きだったため、アイドルのコンサートに行ったり、ドラマを見たりした。また、韓国でしかできないオタ活(サノク・ペンサ)もたくさんあるためそれに参加した。

6. その他

6-1. 留学希望者へのアドバイス

沢山準備をしても不安だと思いますが、何とかあります！だから、必要最低限やらなければならないことをやり備えてください！周りの人もやさしいのでたくさん助けてくれます！

6-2. 留学を終えて

実際に授業に参加してみて一番大変だと思ったことは、言語の問題だった。語学力がまだまだであったからこそ、理解できているのか不安に思うこともたくさんあった。しかし、勉強をして少しでもできるようになったときにはとても達成感があり、これからも言語の勉強や、学んだ言語を活かしたいと考えた。